

# 誤飲・ 誤嚥

家庭内で  
もっとも  
多い事故です！



## ？ 誤飲と誤嚥は何が違うの？

**誤飲** 家庭内でもっとも多く発生する事故が誤飲です。子どもは生後5カ月を過ぎると何でも口に入れたがる傾向があります。誤って飲み込んだ物によっては、体内で成分が吸収され、呼吸困難や中毒症状を起こす可能性も。まずは誤飲を疑い、事故を見逃さないことが大切です。

**誤嚥** 誤嚥は飲み込んだ食べ物が気道に入ってしまう、咳込んだり、声がかすれたり、呼吸が苦しくなったりします。奥歯がまだ生え揃っていない3歳以下の子どもの場合、ピーナッツや枝豆、飴やグミ、餅や団子などが噛み碎けず、窒息の原因になることもあります。

### 観察のポイント

- ・何を飲んだのか？
- ・どれくらい飲んだのか？
- ・本当に飲んだのか？

口に入れた物を  
**確認する**ことが  
**大事！**



## 今の状態を確認して 受診の目安を把握しましょう

誤飲の場合、症状はもちろんですが、飲み込んだ物によっても受診の目安が変わります。

### 救急車で病院へ！



- ☐ のどに物を詰まらせている
- ☐ けいれんを起こしている
- ☐ 強く咳込んでいる
- ☐ 意識がはっきりせず、ぐったりしている
- ☐ 声がかすれ、呼吸がゼーゼーと荒い
- ☐ 以下の物を飲み込んでしまった場合

●ネズミ駆除薬 ●トイレ用洗剤（特に塩酸・水酸化ナトリウム・次亜塩素酸ナトリウムは危険） ●苛性ソーダ ●花火 ●防虫剤（カンフル・しょうのう・ナフタレンなどの成分は危険） ●除草剤 ●殺虫剤（有機リン系成分は危険） ●脱毛剤や除毛剤 ●抗うつ剤 ●タバコの浸った灰皿の水 ●ビンやガラス、カッターの刃などの破片

上記の赤字で記している物を飲み込んでしまった場合は、  
**絶対に吐かせないで！**

# 誤飲・誤嚥

## すぐに受診！



□ 以下の物を飲み込んでしまった場合

● 灯油 ● ベンジン ● ライター燃料 ● 家庭用漂白剤 ● マニキュア除光液 ● 風呂釜洗浄剤 ● 日焼け止め化粧品 ● 香水 ● アルカリ電池 ● ボタン電池 ● タバコ ● 油性インク ● 油絵具 ● ポスターカラー ● ヘアトニック・ヘアリキッド・ヘアリンス

上記の赤字で記している物を飲み込んでしまった場合は、絶対に吐かせないで！

## 診療時間内に受診

□ 以下の物を飲み込んでしまった場合

● 少量のインク ● クレヨン ● 粘土 ● 化粧品（口紅やファンデーション） ● 石鹸 ● 蚊取り線香

### 受診のときに伝えること

・ 誤飲した物 ・ 個数 ・ 場所 ・ 時間 ・ 応急処置の有無  
・ 応急処置の内容 ・ 嘔吐や腹痛などの症状の有無  
実際に誤飲した物と同じ物があったら持っていくと受診に役立ちます。

## 🏠 ホームケアのポイント

### 窒息して苦しいときは

誤飲や誤嚥した異物を無理やり吐かせると、窒息や食道を傷つけるおそれがあるのでやめましょう。ただし、異物が気道を塞いで、息ができずに苦しんでいるときは、下記の要領で異物を吐き出させてください。

### 気道異物の対処法

- 1 太ももの上に子どもを乗せたら、手のひらで支えた顔を胸よりも低い位置に下げる。



息が  
できないときは  
吐かせて！

- 2 手のつけ根で子どもの肩甲骨の間を5回ほど強く叩く。





## ホームケアのポイント

### 吐き出させない

以下のときは吐き出させないようにしてください。

- ・ 6カ月未満の乳児
- ・ 意識障害やけいれんがある
- ・ 重症な心疾患や不整脈がある
- ・ 以下の物を飲み込んだとき

ネズミ駆除薬、トイレ用洗剤、苛性ソーダ、  
花火・防虫剤、灯油、ベンジン、ライター燃料、  
家庭用漂白剤、マニキュア除光液

### たばこを飲み込んだら

たばこを飲み込むと4時間以内に嘔吐や吐き気、顔色が悪い、不機嫌、頭痛などの症状が現れます。一つでも症状が現れたらすぐに受診してください。また、ニコチンは水に溶けだす性質があるので、たばこを飲み込んでしまったら水分は与えないようにしましょう。ニコチンは24時間で体内から排出されます。1日経っても異常がなければ影響がないと考えてもいいでしょう。

たばこや吸い殻の  
取り扱いには  
要注意！



# 誤飲・誤嚥



## 誤飲・誤嚥を防ぐためのポイント

- ☐ 洗剤や薬品、化粧品などは子どもの手の届かない高さ（1m以上）の場所に置くか、子どもでは開けられない扉付きの棚にしまう。

手の届かない  
場所へ！

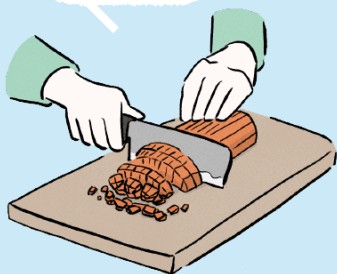
- ☐ 4歳未満の子どもには小さなおもちゃを与えない。
- ☐ 4歳未満の子どもにはピーナッツなどの豆類は与えない。



- ☐ 大きな食材は細かく刻んで食べさせる。

食べやすい

大きさに  
カットして！



- ☐ 空き缶を灰皿代わりにしない。  
たばこも部屋に置かない。

- ☐ リモコンやおもちゃなどの電池はフタを固定し、簡単に取り外せないようにする。

- ☐ 異物を口に入れているのを見て大声で声をかけると、驚いた拍子に物を飲み込んでしまうことあるので、慌てずに優しく声をかける。

子どもは最大で直径39mmの大きさ

（トイレトペーパーの芯の穴くらい）まで口に入れられます。